

山北っ子

本年度の合い言葉 『ゆめ』『思いやり』『挑戦』

R 6.1.10 山北小学校だより第11号 文責 平川尚子

あけまして おめでとうございます

令和6年を迎え、令和5年度もあと3か月になりました。昨年は、本校の教育活動に多大なご協力とご支援を頂き、誠にありがとうございました。



冬休み明けの集会は、寒さ対策のため、ZOOMで実施しました。子どもたちは、各学級のテレビモニターを見ながら、集会に参加しました。集会の中では、「1年の計は元旦にあり」という言葉を紹介し、昨年度の自分を振り返り、課題点を克服できるような「目標」と決めようと話しました。その中で、日々、こつこつ努力を続け、目標に向けて頑張ることの大切さを話しました。今年、辰年です。昇り龍の如く、山北小学校の子どもたちも元気に、学び、運動し、大きく成長する1年になってほしいものです。本年度も、保護者の方、地域の方と共に、子どもたちの成長をしっかり見守り、支援していきたいと考えています。本年もよろしく願います。

人権集会(12月20日実施)



低学年 人権集会の様子

昨年の12月20日(水)に、低学年部・高学年部に分かれて実施(ZOOM)しました。11月～12月に学んだ人権学習や今後取り組んでいくことを学年ごとに発表をしました。多くの学年の発表の中に「相手の気持ちを考えて、思いやりのある言葉を使う。」という趣旨の発表がありました。学校の中で、「ありがとう。」「ごめんね。」「大丈夫。」「上手だね。」「いいよ。」などの温かい言葉がたくさん聞こえてきたらうれしいと思います。これからの子どもたちの様子を楽しみに見ておきたいと思います。

命の大切さ



6年生は、12月21日(木)に県の看護師協会から講師をお招きして、命の誕生について学習しました。命の誕生する確率は奇跡に近いこと、だからこそ自分や友達の命を大切にすることなどを実感していました。子どもたちは「僕の家族も僕が生まれてくることを楽しみにしたと分かりました。」「命を大切にしたいです。」などの感想を発表していました。

楽しみ!!

13日(土)はどんどやです

1月4日の仕事始めの日から、地域の方にお会いすると、「山北小学校のどんどやは立派ですもんね。」と声をかけて頂きます。又、PTA役員の方や先生方の話から、大きなどんどやのやぐらができあがることと想像しています。どんどやの火にあたると風邪を引かないなどの御利益があると言われるですね。保護者の方と一緒に子どもたちの健康を願う1日になればと思います。どんどやのやぐらに点火する前にもぐらうちもします。今回は、前日12日(金)にもちつきをし、そのもちを焼いて食べる予定です。すばらしい山北小の伝統が体験できる日々が続きます。楽しみです。